

# 軽井沢町のボランティア情報誌

2026年

9月号

# かるぽら

イベントのご案内 人形劇「ちいばあの命のおはなし会」

と き：9月13日（日）13時30分から15時30分まで

ところ：木もれ陽の里 社協デイサービス食堂

内 容：3歳～家族で参加できる性と人権のおはなし

発行 軽井沢町ボランティアセンター

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里

電話 0267-45-8113 FAX 0267-46-2116

H P

軽井沢町社会福祉協議会

検索



## 登録団体紹介 団体名『足と歩きの研究部』

今年新たに登録されたボランティア団体の紹介です。

昨年まで6年間続いた軽井沢町の健診事業で実務を担当していた研究者、検査技師、試験担当、それに加えて軽井沢近郊のフットケア専門医や理学療法士さんも仲間に入ってくれて発足しました。現在は自分達の足や歩きを材料に研究活動を行っています。今後は町の健康福祉計画に寄与できるような民間活動として成果を町へ還元したいと考えています。

その一つは森の街軽井沢を住民がもっと楽しめるように様々な散歩ルートの調査をすることです。浅間山の裾野という適度な登りや下りの重力勾配、そして澄んだ森林空気。これを歩かないのは、もったいない。

同時に楽しく歩くには足と靴のコンディションも大切です。快適で安全な靴やインソール（中敷き）が森の街歩きを何倍も楽しくしてくれます。

これらの点もみんなですっかり研究実践していくつもりです。  
代表は二上貴夫さん（写真左から2番目）



## 3者協定による災害ボランティアセンター設置・運営訓練

昨年12月に締結された軽井沢町青年会議所・御代田町、軽井沢町両社協による災害ボランティアセンター応援協定に基づき、6月22日軽井沢町商工会館にて『災害ボランティアセンターについて学ぶ～もし明日災害が発生したら～』をテーマに研修会を開催しました。第1部では「災害ボランティアセンターの役割としくみについて」第2部では、集中豪雨により中軽井沢地域が被災したことを想定、災害ボランティアセンターの運営訓練を行いました。



# サマーチャレンジボランティア 2026

※サマーチャレンジボランティアは、子どもたちが夏休みを利用して、町内の福祉施設を中心にボランティア活動を行う企画です。今年は町内在住の児童・生徒・学生延べ85人が13施設、事業に参加しました。

【活動先】 かるいざわ敬老園、静山荘、地域活動支援センター  
まさちゃん家、グループホーム旧軽井沢、浅間学園  
みなみかるいざわ敬老園、こどもの居場所あたしキッチン  
社協デイサービスほか、各地域福祉事業

## 参加した子どもたちの声を一部紹介

### 高齢者施設

- ・歳を取っても元気にイベントに参加する姿が見れてよかった(中3)
- ・福祉の仕事ではコミュニケーションが大切だと伝わってきた(中3)

### 障がい者施設

- ・ジャムの下処理は大変だったけど、終わった時の達成感、施設の方のおしゃべりが楽しかった(高2)
- ・利用者の方が楽しそうに活動する様子をみることができた(大1)



### ちいき食堂

- ・こどもから大人まで多くの人と話したりすることの楽しさを学びました(中3)
- ・どうやって接客していいかなどわかってよかった(中1)

### アート・あぶりえ

- ・素晴らしい作品作りに参加させていただきました(大1)

### 通いの場木もれ陽

- ・参加者とたくさんお話ができ、楽しかったです(中3)



参加してくれた子どもたち、受け入れてくださった町内福祉事業所の皆様、ありがとうございました。

## 【ボランティア募集】 「軽井沢ふくし広場」の運営スタッフ

- 開催日：令和8年9月27日(日) 11時から15時
- 会場：軽井沢町保健福祉複合施設「木もれ陽の里」
- 活動内容：体験コーナー係、駐車場係、芝生広場屋台係、受付係  
※活動の詳細は問い合わせてください。
- 応募要件：高校生以上
- その他：全員に昼食(やきそば)をお出しします。また、学生さんには400円分の地域通貨「ルイザ券」を進呈、当日売店で食品の購入が可能です。
- 申し込み：軽井沢町ボランティアセンター 0267-45-8113  
または、二次元コードからお申し込みください。
- 締め切り：9月15日(火)



申込フォーム→

「かるぼら」では、町内活動団体のメンバー募集や福祉施設でのボランティア募集などの情報を随時掲載していきます。掲載を希望される方は軽井沢町ボランティアセンターまでお知らせください。